

Middlebury Institute of International Studies at Monterey

(奨学金付帯プログラム / 2025 年 2 月募集締切分)

募集要項

アジア太平洋研究科

2025 年 2 月 14 日公開

※ 各 URL が開けない場合はブラウザにコピーして貼り付けてください。

◆出願に際しての注意点◆

- ❑ この冊子に書かれていることを熟読し、「1. プログラム概要」の内容をよく確認・理解したうえで出願してください。
- ❑ 出願締切後の出願取り下げは原則できません。
万一止むを得ず取り下げする場合は、3/9 (日) 中までにアジア太平洋研究科事務所にご連絡ください。
- ❑ プログラム候補者となった後は、原則として辞退することができません。
正当な理由なく辞退した場合、それ以降のアジア太平洋研究科・留学センターの中長期海外留学プログラムへの出願資格が失われます。
- ❑ プログラム候補者となった後でも、次のような場合、渡航直前・渡航後などの状況に関わらず、留学中止の勧告を行うことがあります。その場合、それまでにかかった費用は自己負担となり、留学センターからの返金はありません。
 - 学業不振の場合
 - 書類提出の締切を守らない、必要な手続きを行わない場合
 - オリエンテーション等の指定イベントへの参加がない場合
 - 新型コロナウイルス等の感染状況や国際情勢が著しく悪化した場合
 - その他、留学をするにふさわしくないとアジア太平洋研究科・留学センターが判断した場合
- ❑ 状況によっては早稲田大学または協定校の判断で、留学中止もしくはプログラム形態が変更となる場合があります。
- ❑ 本プログラムと留学期間が重複する早稲田大学の留学プログラム（留学形態・主管部署を問わない）の候補者に選出されている方は、重ねて今回応募することはできません。

更新履歴

	更新日	内容（項目）
1	2/14	公開

◆目 次◆	ページ
1. プログラム概要	p. 2
2. Dr. Tsuneo Akaha 記念奨学金 概要	p. 5
3. 出願・選考スケジュール	p. 5
4. 学内出願資格	p. 6
5. 学内選考出願について	p. 7
6. 学内選考方法について	p. 10
7. 候補者の諸手続きについて	p. 10
8. 危機管理について	p. 11

1. プログラム概要

1. Name of the institution

Middlebury Institute of International Studies at Monterey

2. Web link of the institution's general information.

<http://www.middlebury.edu/institute>

3 Term of the program

One Semester (Fall) ;Early August, 2025~Middle December, 2025

4. Semester

1

5. Do Waseda students need to have a specific study background to participate in the program?

Yes. Students may come from any major but needs to have the English skills and any pre-requisite academic knowledge required to enroll in particular courses. For example, a student who wants to enroll in advanced data analysis needs to have successfully completed and introductory course in data analysis.

6. Limitations regarding the nationality of applicants

No limitations.

7. The qualifications necessary for Waseda GRADUATE (Master's) students at the time of their ENROLLMENT (instead of the time of application).

Graduate (Master) Student with no enrollment requirement.

8. The qualifications necessary for Waseda GRADUATE (Doctoral) students at the time of their ENROLLMENT (instead of the time of application).

Graduate (Doctor) Student with no enrollment requirement.

9. GPA requirement on a 4-point scale

3.0 for master's or PhD candidates

10. In which languages are classes mainly conducted?

English

11. Minimum language requirements of English

Score of the either tests below;

1. TOEFL iBT; Total 79, Reading 19, Listening 19, Speaking 19, Writing 23

* "My Best Scores" are available.

2. IELTS; TOTAL 6.5, Listening 6, Reading 6, Writing 6, Speaking 6

12. Higher requirements for entering specific graduate schools

The minimum TOEFL is 80 and the minimum IELTS is 6.5 for the:

MA in Nonproliferation and Terrorism Studies,

MA in International Policy and Development

MA in Environmental Policy and Management.

For these programs the minimum TOEFL is 100 and the minimum IELTS is 7.5:

MA in International Trade and Economic Diplomacy

MA in Translation

MA in Translation and Interpretation

MA in Conference Interpretation

MA in Translation and Localization Management

The minimum English scores vary according to programs. Students should check the minimum English scores of the program you wish to apply on the website;

<https://www.middlebury.edu/institute/academics/degree-programs>

13. The number of credits (units, modules, etc.) recommended for an international student to take per semester?

12 to 16 semester credits

14. Approximate number of courses/classes conducted in English offered for GRADUATE exchange students (per year).

Over 50

15. Please provide a list of courses taught in English or a search engine.

<https://www.middlebury.edu/institute/academics/catalog/schedules>

16. Schools/departments that does NOT allow exchange students from Waseda to be enrolled in.

Any online programs and any programs not at the master's level, such as ESL. The MA in Translation, Translation and Interpretation, Conference Interpretation or Localization Management would be very difficult for an exchange student, but not impossible. Together we call these programs TILM. The TILM programs require applicants to complete a 5 hour Language and Skills Test to determine that they have the minimum language skills in English and their other language to be successful in the program. Students who pass could enroll at MIIS through the exchange program.

17. Are Waseda students able to take courses across departments/schools?

For most programs, yes.

18. Are there any restrictions regarding course requirements (e.g. programs not open to exchange students) or other specific information about the curriculum students should know?

A student wishes to take an advanced course, such as advanced economics, s/he would need to have prerequisite knowledge. This could be from Waseda or elsewhere.

19. How much should Waseda students prepare to pay for their food per month?

600 USD

20. Web link related to accommodation, living costs, or any other mandatory fees

<https://www.middlebury.edu/institute/admissions/tuition-fees>

21. Waseda students must purchase an insurance plan designated by Waseda. Additionally, are the students required to purchase a compulsory insurance plan (e.g., health insurance plan) designated by the university or country?

No

22. Useful information (e.g. fact sheet URL, visa, orientation, local information)

<https://www.middlebury.edu/institute/student-life/new-students>

2. Dr. Tsuneo Akaha 記念奨学金 概要

- ・本奨学金は、当該協定校の名誉教授（Emeritus Professor）で早稲田大学大学院アジア太平洋研究科客員教授でもあった Dr. Tsuneo Akaha のご遺族のご厚意により設立された奨学金です。
- ・対象となる学生 1 名は、現地での寮費が免除（上限 6,500 ドル）となります。
 ※ 寮の申し込み手続きは現地からの案内にしたがって、通常通り学生が自身で進める。
 その際、実際に入寮することになった部屋の実費を本奨学金にて免除することとする。
 ※ 万が一入寮できなかった場合は、別の形態の住居費（ホームステイ等）補助を検討する。

3. 出願・選考スケジュール

- ・所定の日時以外での出願登録、書類受付や選考試験等は一切行いません。
- ・指定の日程で選考試験が受けられない場合や出願できない場合は、選考の対象外となりますのでご注意ください。

学内出願	
2/20（木） 12：00～	WEB出願登録 ・ MyWaseda 申請フォームから登録してください。 https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=617295978
3/3（月） WEB 出願 15:00 締切	・ <u>締切を過ぎるとアクセスできなくなります。以降はいかなる理由でも受け付けできません。</u> ・ 最終日はアクセスが集中し繋がりにくくなりますので、余裕をもってご登録ください。
書類提出 16:00 締切	出願必要書類提出 ・ Consent Form for Semester Exchange Program Participation（アジア太平洋研究科指定書式） ・ Middlebury Institute of International Studies at Monterey （Dr. Tsuneo Akaha 記念奨学金付帯プログラム / 2025 年 2 月募集） 海外留学プログラム誓約書 （留学センター指定書式） ・ 英文成績証明書 ・ 語学能力を証明する書類（TOEFL あるいは IELTS のスコアシート）

	・指導教員の参加許可を証明する書類（メールのコピーもしくはサイン付きの許可書、自由書式） ・エッセイ ⇒（研究科内選考を通過の場合のみ）各大学指定の必要書類を準備し、22号館1階 Waseda Global Gate に提出
学内選考	
3/5（水）～ 3/9（日）	➤ 書類選考 ・面接試験の日程については対象者に別途3月7日（金）までにWaseda メール宛てにお送りします
3/10（月）～ 3/12（水）	➤ 面接試験
3/13（木） 13:00以降	学内選考結果発表 ・MyWaseda「お知らせ（個人宛・所属事務所から・重要なお知らせ）」にて連絡します
学内選考後	
3月中旬～ 4月中旬	➤ 協定校への出願手続き ・留学センター担当者が手続きのご案内をします。 ※短期間で留学先大学の書類を準備いただく必要があります。こまめに早稲田大学からの連絡（メールまたは電話）を確認するようにしてください。 ➤ 「学内選考候補者オリエンテーション」動画視聴（必須）
5月以降	➤ 協定校からの入学許可 ⇒ VISA、住居、航空券等の手配/所属学部での手続き ・基本的に候補者自身で進めていただきます。
7月ごろ	➤ 出発前オリエンテーション【参加必須】
8月上旬	➤ 現地へ渡航、プログラム開始

4. 学内出願資格

以下、すべての出願資格を満たすこと。出願資格を満たさない場合は、候補者として選出されません。

全プログラム共通	
(1)	プログラム出願時および留学期間中を通して、<u>本学の学生（正規課程）</u>として在籍し、学業成績・人物ともに<u>優秀な者</u>であること。 ※ 休学中の出願も可。<u>ただし、留学を開始する学期には必ず復学していること。</u>また、各種手続き（面接審査・オリエンテーションへの出席・協定校への出願手続き等）は、休学中であっても滞りなく行うこと。
(2)	誓約書の内容を理解し、保護者の同意を得ていること。 ※ 必ず事前に保護者等の同意を得たうえで、学内選考に出願すること。
(3)	出願しているプログラムの出願要件を<u>すべて</u>満たしていること。

語学要件

- ・ P2「1. プログラム概要」の 11. 12 をご参照下さい。

※学内選考では、本プログラムの最低語学要件を満たしていれば出願は可能です。要件を 1 点でも満たしていない場合は、学内選考対象外となります。ただし、学内選考通過後、ご自身の希望する現地プログラムの語学要件を満たす必要があります。各プログラムの語学要件は <https://www.middlebury.edu/institute/academics/degree-programs> より確認ください。学内選考通過後、すぐに現地大学への出願手続きを行う必要があるため、学内選考時にご自身の希望する現地プログラムの語学要件を満たしておくことを強く推奨します。

GPA 要件

- ・ P2「1. プログラム概要」の 9. をご参照下さい。

国籍要件

- ・ P2「1. プログラム概要」の 6. をご参照下さい。

- (4) コースによってアカデミックバックグラウンドを要する場合があります。詳細は P2 の 5 をご確認ください。

5. 学内選考出願について

出願は指定期間に「WEB 登録」および「出願書類の提出」の両方をもって完了し、正式な出願者として選考されます。指定期間後の登録や提出はいかなる理由でも受け付けません。

(1) 学内選考出願方法

① WEB 登録 (2/20 (木)12:00~3/3(月)15:00)

- アジア太平洋研究科 WEB サイトに掲載の申請フォームから申請してください。



<https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=617295978>

- ※ 出願期間以外はアクセスしても表示されません。
- ※ 最終日は大変込み合う恐れがあるため、余裕を持って登録してください。
- ※ 登録後、申請内容確認のメールがすぐに送信されます (5 分以内)。メールが届かない場合は登録エラーですので、必ず再度登録を行ってください。
- ※ 申請内容を印刷して出願手続き完了時まで大切に保管してください。申請内容に関しての個別の問い合わせには、一切応じることができません。



② 出願書類提出 (2/20 (木)12:00~3/3(月)16:00)

- 出願書類については、申請フォームでの提出に加え、一部原本の提出が必要となります
「(2)出願必要書類」をご確認ください。



- 以下リンクより必要書類をダウンロードして記入してください。

<https://www.waseda.jp/fire/gsaps/academics/abroad>

必要書類全てを揃えたうえで、ご自身が用意した A4 サイズの封筒に書類を入れ、封筒表面のわかりやすい場所に「Middlebury 出願書類在中」と記入し、**3/3 (月) 16:00 までに**、アジア太平洋研究科事務所にご提出ください。

※ 開室時間帯は平日 10:00～16:00 です。

※ 出願期間より前の提出はできません。

(2) 出願必要書類

- 書類はすべて A4 サイズ・片面印刷で揃えること。ホチキス止め、クリアファイルは不要。
- 提出された書類の返却は行わないため、提出前に必ず自身の控えをとっておくこと。
- 書類に不備・不足があった場合は選考対象外となるため、出願者の責任においてよく確認のうえ、提出すること。
- 書類によって提出方式が異なります。(原本のみの提出のもの、原本とデータの両方での提出が必要なもの、等。) 必ず以下詳細をご確認ください。

1) 必要書類一覧

1. 海外留学プログラム誓約書 (留学センター書式) 1 部 (原本のみ提出)
● 必ず最新の所定書式を使用し、学生・保護者等共に必ず記載内容を熟読して署名 (鉛筆やフリクションペンでの署名不可) すること。 ● 保護者の直筆署名必須。海外・遠方に在住の場合も、郵送等にて取り寄せて対応すること。 ● 必ず<u>原本</u>を提出すること。 ● 学生本人、保護者等の両方の署名が完了した後にご自身の控えとして必ずコピーを取り、保護者等の方とも共有してください。 ● 外国籍の方で印鑑がない場合は、記名に加え署名が必要です (保護者等欄含む)。 ● 本誓約書は、原本のみの提出で、所定の申請フォームからデータでの提出は不要です。
2. Consent Form for Semester Exchange Program Participation (アジア太平洋研究科書式) 1 部
● 以下よりダウンロードのうえ、所定の申請フォームよりデータで提出してください。 https://www.waseda.jp/fire/gsaps/assets/uploads/2025/01/fb561524d75e04d56ed45333ddd18fc7.pdf ● 必ず最新の所定書式を使用し、学生・保護者等共に必ず記載内容を熟読して署名すること。 ● 学生本人、保護者等の両方の署名捺印が完了した後にご自身の控えとして必ずコピーを取り、保護者等の方とも共有してください。 ● 原本の提出は不要です。所定の申請フォームより、データ形式のみで提出してください。
3. 成績証明書 (英文) (所定の申請フォームからデータで提出+原本各 1 部を提出)

① 修士課程の方 ※ → 学士課程＋修士課程の成績証明書を提出してください。 ② 博士課程の方 ※ → 学士課程＋修士課程＋博士課程の成績証明書を提出してください。 ※ 早稲田大学以外の学部・修士課程を修了している場合は、修了した機関で発行されたこれまでの英文成績証明書を提出してください。 ● 成績証明書（英文）は、所定の申請フォームからのデータでの提出に加え、原本を各 1 部期日までにアジア太平洋研究科事務所まで提出してください。
4. 語学試験の証明書 1 部（所定の申請フォームからデータで提出＋原本 1 部を提出） ● スコア／受験日／氏名 の情報が含まれる証明書をご用意ください。 ● 総点だけでなく、セクションごとの点数に基準が設けられているのでご注意ください。 ● <u>現地への出願締切（2025/5/1）時点で有効なスコア証明書をご提出ください。</u> ● スコアカード（コピー含む）は原則として返却しません。 ● WEB 出願の際に入力したスコアを証明するスコア証明書が提出できない場合、入力スコアは無効となります。出願期間締切後のスコア差し替えもできません。 ● 本証明書は所定の申請フォームからのデータでの提出に加え、原本 1 部をアジア太平洋研究科事務所に提出いただく必要があります。
5. 指導教員の参加許可を証明する書類（所定の申請フォームからデータでの提出） ● 指導教員の参加許可を証明する書類（メールのコピーもしくはサイン付きの許可書、自由書式）を所定の申請フォームからデータで提出してください。 ● 原本や紙での提出は不要です。
6. エッセイ（word ファイル、所定の申請フォームからデータで提出） ● セメスター交換留学に参加する目的、および志望校での学習計画について教えてください（800 字、英語、手書き不可）。 ● 所定の申請フォームにて、データで提出してください。紙での提出は不要です。

<提出書類について>

#	書類名	提出形態	提出先
1	海外留学プログラム誓約書 (留学センター書式)	原本	アジア太平洋研究科事務所
2	Consent Form for Semester Exchange Program Participation	データ	所定の申請フォーム
3	成績証明書（英文）	①原本 ②データ	①アジア太平洋研究科事務所 ②所定の申請フォーム
4	語学試験の証明書	①原本 ②データ	①アジア太平洋研究科事務所 ②所定の申請フォーム
5	指導教員の参加許可を証明する書類	データ	所定の申請フォーム

6	エッセイ	データ	所定の申請フォーム
---	------	-----	-----------

6. 学内選考方法について

(1) 派遣留学者の学内選考方法

以下の選考要素を総合的に判断し選考します。

- 学業成績（GPA）
- 語学能力（TOEFL などの語学試験のスコア）
- エッセイ
- 面接

※プログラムへの出願倍率や選考結果に関する問い合わせは受け付けません。

7. 候補者の諸手続きについて

派遣留学候補者に決まった場合、留学前・留学中・留学後に諸手続きを行う必要があります。

以下は主な手続きとなります。詳細は留学センター等より連絡いたしますので、案内に従ってご対応ください。

(1) 留学先大学への出願

- ・ 学内選考で候補者に選ばれた方は、続いて留学先大学への出願手続きが必要となります。
- ・ 学内選考で候補者に決定された時点では、留学先大学の受入許可はおりていません。実際に留学できるかどうかは、留学先大学の出願手続き・選考によって最終決定されます。
- ・ 修士課程・博士課程での留学については、事前に留学先の候補として選んでいる大学の研究指導教員等からの受け入れ許可が必要な場合が多いため、あらかじめ志望する大学に打診のうえ、応募時にアジア太平洋研究科事務所にもその旨ご連絡ください。
- ・ 学内選考で候補者に決定されたあと、短期間で現地大学に出願手続きを行っていただきます。また、現地大学指定の残高を有していることを証明する英文残高証明書の提出も必要となりますのでご承知おきください。
- ・ 候補者確定後、パスポートコピーを回収しますので、パスポートの有効期限の確認や取得手続きを早めに完了させてください。

(2) 海外留学奨学金への申請

- ・ ・ 本プログラムには専用の奨学金が付帯されているため、他の学内奨学金との併願・併給は不可とします。
- ・ ・ 「個人申込み」の「学外の奨学金」については、併願・併給につき特段制限はしません。

(3) 査証（ビザ）取得および航空券の購入について

- ・ 査証（ビザ）および滞在許可は渡航先国の目的において定められた入国や滞在に必要な書類の一部であり、各国の移民法に準じて定められています。
- ・ 査証の取得に関する諸条件、手続き（申請）方法、必要書類（申請書等）や申請費用などについてはご自身でご確認のうえ、手続きを進めていただく必要があります。そのため、大使館や関連 WEB サイトで必ず最新の情報（必要書類・申請料・申請期間等）を得るようにしてください。
- ・ 入国時の航空券の種類に関し、査証や国により制約がある場合があるので各自ご確認ください。
- ・ 査証取得の手続き・航空券購入の責任は全て申請者自身に委ねられることをご理解ください。

(4) 留学中の単位と留学後の単位認定について

- ・ 前提とされる科目（Pre-requisite）を履修していない場合や、履修人数の制限により、留学先大学において希望の研究科での履修が認められない、もしくは受講を希望する科目に登録できないことがあります。
- ・ プログラムは、皆さんが学ぶに値すると留学センターが判断した内容になっていますが、現地大学で取得した単位がアジア太平洋研究科の単位として、自動的に認定されるわけではありません。
- ・ 留学先大学での取得単位がどれだけ早稲田大学での単位として認定されるかについては、アジア太平洋研究科の判断に委ねられています。ご不明点、ご質問がある場合にはアジア太平洋研究科事務所や指導教員にもよく相談をし、誤解のないようにしてください。
- ・ 単位認定は自らが申請しない限り、自動的にには行われませんので、手続きの詳細をよく確認してください。

8. 危機管理について

(1) プログラム選択時の海外安全情報の確認

- ・ 「留学の手引き」P17 記載のとおり、留学先地域の検討に際しては、自分自身で地域の安全情報を確認するとともに、現在の国際情勢では、渡航、滞在中も常に注意が必要であることに留意してください。
- ・ 外務省では、海外安全ホームページ（<https://www.anzen.mofa.go.jp/>）で、地域別国一覧から、その国の最新の海外危険情報、過去の情報データベース、多発している事件の傾向と対策

など、きめ細かな渡航情報を提供しています。

- ・ 「危険情報」が出されている地域もありますので、当該地域を留学先として検討している場合には、自己責任がとれる範囲内で学習や研究上の必要性を勘案したうえで出願してください。

(2) 海外旅行保険加入 (必須)

- 留学センターのプログラムに参加する学生は、早稲田大学指定の海外旅行保険（東京海上日動火災の海外旅行保険）への加入が義務付けられており、いかなる場合も当該保険に未加入の状態での留学は認められていません。
- 留学先大学や留学先国が現地の保険（健康保険・医療保険等）への加入を求める場合は、早稲田大学指定の海外旅行保険と併せて、必ず現地保険への加入が必要です（金額に関わらず、どちらかの免除などはできません）。
- 当該保険への加入が必須である旨は、誓約書にも記載があります。十分に内容をご理解のうえ、ご署名ください。
- 精神的疾患、歯科疾病、また持病と見なされる場合（既往症）には当該保険の補償対象外となります（その他の補償対象の有無は保険補償規定に準じます）。
- 当該保険の保険料は、前年度においての事故損害件数や補償額により変動します。
- 留学手続き開始後にすみやかに保険料を指定の保険代理店口座へお支払いをいただく必要がありますので、あらかじめご了承ください。

(3) 現地での緊急連絡先の報告 (必須)

- 留学期間中の緊急時に備え、現地で日常的に利用する連絡先情報（携帯電話番号）の提出が全員必須となります。留学センターの指示に従って、渡航後速やかに現地での連絡先情報を大学へ報告してください。

問い合わせ先

以 上

早稲田大学アジア太平洋研究科事務所

- 開室時間：平日 10 時～16 時
- 電話対応：平日 9 時～17 時（03-5286-3877）
- メールでの問い合わせ：gsaps-ac@list.waseda.jp

※メールでの問い合わせの際は、必ず学籍番号とお名前を明記してください。

※事務所は土曜日、日曜日、授業を行わない祝日は閉室となります。

※事務所の開室日・時間に変更となる場合がありますので、最新情報をアジア太平洋研究科ウェブサイトをご確認ください。

※夏季・冬季・春季休業期間中は閉室日・時間が異なるためご注意ください。